

村の 財政状況 をお知らせします

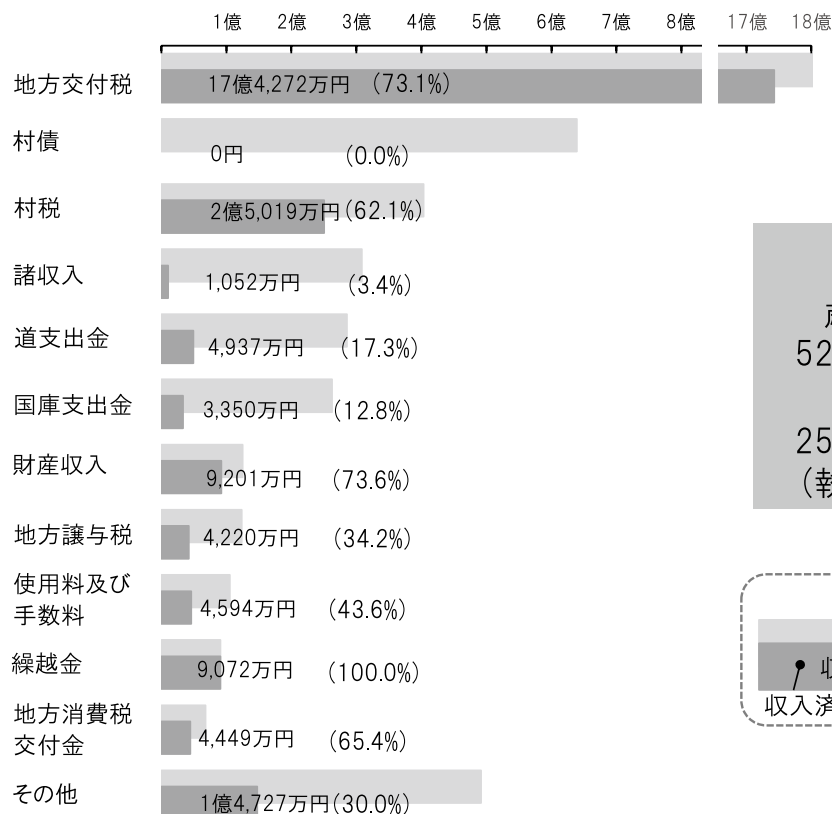
～ 令和7年度上半期（4～9月）の予算執行状況と村税 ～

令和7年度上半期（9月末）までの村の予算執行状況をお知らせします。

村が行うさまざまな事業は、その年の予算をもとに執行されており、みなさまが納める税金や国・道からの補助金、借入金などの収入で賄われています。

令和7年度の一般会計当初予算額は50億2,100万円を計上しましたが、上半期での補正予算で2億6,587万円を計上しており、予算総額は52億8,687万円となっています。

今回の特集では、予算額に対して、どのくらいの収入があり、支出があったのかという、令和7年度上半期（9月末）までの予算執行状況についてお知らせします。 ※金額は千円単位を四捨五入して万円単位で統一しています。



歳入

歳入予算額
52億8,687万円
収入済額
25億4,893万円
(執行率48.2%)

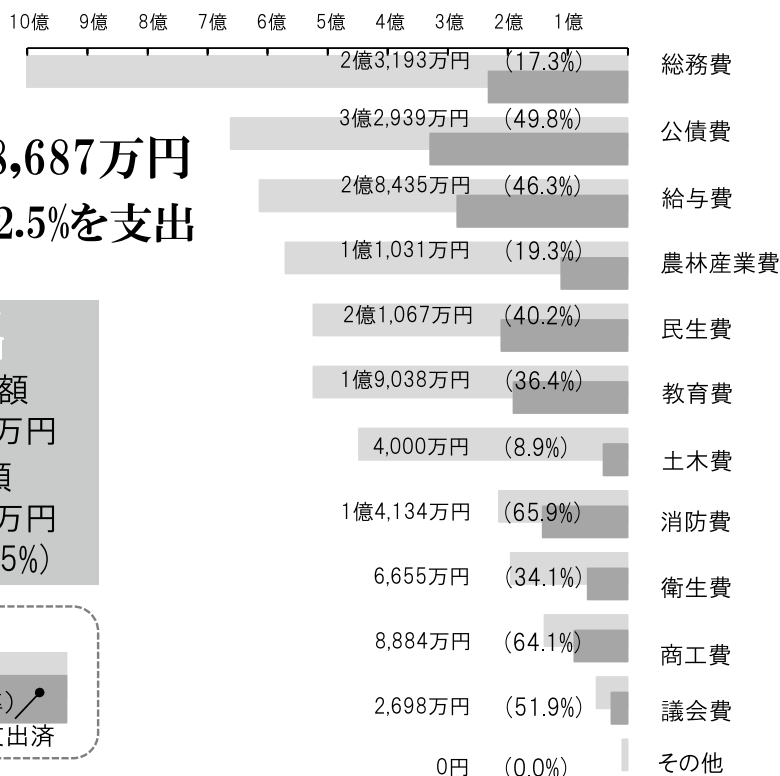
予算
収入済額(執行率)
収入済

一般会計予算額 52億8,687万円
の内、 9月末までに32.5%を支出

歳出

歳出予算額
52億8,687万円
支出済額
17億2,074万円
(執行率32.5%)

予算
支出済額(執行率)
支出済



特別会計

特定の事業を行う場合に一般会計と区別して経理するための会計

会 計	予 算 額	収 入 済 額	歳入執行率	支 出 済 額	歳出執行率
国民健康保険	3億5,191万円	1億3,513万円	38.4%	1億1,305万円	32.1%
村立診療所	3,570万円	2,000万円	56.0%	1,707万円	47.8%
介護保険	3億3,059万円	1億6,262万円	49.2%	1億0,392万円	31.4%
後期高齢者医療	5,484万円	2,064万円	37.6%	1,478万円	27.0%
計	7億7,304万円	3億3,838万円	43.8%	2億4,881万円	32.2%

村税の状況

9月末現在の収入状況と1人(1世帯)当たりの年間負担額

科 目	予 算 額	収入済額	歳入執行率	村民1人当たり	1世帯当たり
村民税	1億4,630万円	9,234万円	63.1%	6万1,496円	12万2,838円
固定資産税	2億2,062万円	1億3,639万円	61.8%	9万2,738円	18万5,242円
軽自動車税	973万円	971万円	99.8%	4,090円	8,170円
村たばこ税	2,040万円	870万円	42.7%	8,575円	1万7,128円
入湯税	600万円	305万円	50.8%	2,522円	5,038円
計	4億0,305万円	2億5,019万円	62.1%	16万9,421円	33万8,416円

※「村民1人当たり」と「1世帯当たり」の金額は、令和7年9月末現在の住民基本台帳による人口(2,379人)と世帯数(1,191世帯)で村税の予算額を割り返した金額です。

鶴の居る村ふるさと応援寄附条例の 運用状況をお知らせします

鶴の居る村ふるさと応援寄附条例は、地域特性を生かした魅力ある村づくりを進めるための事業等に活用すべく平成20年度に創設され、今年で17年が経過しました。
この間、趣旨や目的をご理解いただき、絶大なご支援を賜りました個人・団体の皆様に対し心からお礼申し上げます。
令和6年度までに鶴の居る村基金対象の寄附を頂いた件数は延べ総額6億7,989万2,206円となっています。
なお、令和6年度単年の寄附金額は1億4,963万4,299円の実績となっています。

寄附実績と活用状況

寄 附 項 目	寄附実績 (H20～R6)	寄附実績 (R6)	村の事業への 活用金額(R6)
特別天然記念物「タンチョウ」 の愛護に関する事業	96,442,000円	25,185,500円	7,000,000円
釧路湿原を含めた自然環境の 保全等に関する事業	105,493,000円	28,982,000円	8,000,000円
地域振興及び地域福祉等に関 する事業	106,356,600円	6,800,600円	2,000,000円
教育及び文化スポーツの振興 に関する事業	25,385,000円	5,189,000円	2,000,000円
こども子育て及び青少年の人材 育成に関する事業	85,236,374円	26,316,200円	5,000,000円
使途指定なし(地域振興等)	250,979,232円	52,760,999円	20,000,000円
企業版ふるさと納税(R4から新規)	10,000,000円	4,400,000円	4,750,000円
合 計	679,892,206円	149,634,299円	48,750,000円

いただいた寄附は
寄附目的に応じて
「自然環境保全」
「こども・子育て」
「福祉事業」など
村で行う様々な事業へ
活用しています。

※その他、寄附額はふるさと納税運営経費(返礼品代や送料など)や、将来に向けた事業への活用を見据え、基金へ積立てを行っています。